

令和8年度 江戸川区立西小岩小学校 読書科 評価規準

読書科目標

- ・読書から生きて働く知識を習得するとともに、資料の収集の仕方、記録の取り方を身につけることができるようにする。
- ・問題を発見し、読書を通して集めた情報を整理・分析して解決するとともに、自らの考えをまとめ・表現することができるようにする。
- ・読書及び読書を通じた探究的な学習の良さを認識し、主体的に取り組むとともに、社会の中で積極的に学び続けていこうとする態度を養う。

学年	評価観点		
1～4	知識及び技能	思考力・判断力・表現力	学びに向かう力、人間性等
目標	自分で選んだ本を選び、その内容を理解するとともに、簡単な資料の収集の仕方や記録の取り方を身につけることができる。	身近な生活の中から疑問を見付け、その解決に向けて情報を比較・分類するとともに、自分の考えを他者に伝えることができる。	読書の良さがわかり、進んで本を読もうとするとともに、自分が見付けた疑問について、主体的に学んでいこうとする態度を養うことができる。
評価規準	ア自分で選んだ本を読み、その内容について発表したり紹介したりすることができるよう理解すること。 イ疑問の解決のために、図書館資料から情報を収集すること。 ウ身近な生活に関する図書館資料を読み、必要な情報を抜き出すこと。	ア身近な生活と結び付けて、調べたいことを見付けること。 イ疑問の解決のために、情報を比較・分類すること。 ウ自分の考えをもち、他者に伝えること。	
単元名	【第1学年】 ・としょかんをたんけんしよう ・しりたいことを見つけよう ・生きものはかせになろう ・ずかんのつかいかたをしろ 【第2学年】 ・学校図書館へ行こう ・調べ学習に向けて探求の仕方を知ろう ・生き物博士になろう 【第3学年】 ・学校図書館の使い方を確かめよう ・生き物を調べよう ・生き物図鑑をつくろう ・百科事典を使おう ・伝えたいことを選ぼう 【第4学年】 ・学校図書館の使い方を確かめよう ・知りたいことを調べよう ・百科事典を引いてみよう		
5, 6	知識及び技能	思考力・判断力・表現力	学びに向かう力、人間性等
目標	目的に応じた本を読み、その内容を理解するとともに、目的に応じた資料の収集の仕方や記録の取り方を身につけることができる。	身近な人や社会、自然にかかわる問題を見付け、その解決に向けて情報を整理・分析するとともに、自分の考えをわかりやすくまとめ、表現することができる。	読書の良さを実感し、読書週間を大切にしようとするとともに、自分が見付けた問題について、他者とかがわり合いながら主体的に学んでいこうとする態度を養うことができる。
評価規準	ア目的に応じた本を読み、その内容について話し合ったり感想を交流したりできるよう理解すること。 イ問題の解決のために、図書館資料から、情報を収集すること。 ウ様々な図書館資料を読み、目的に応じて必要な情報を抜き出し、記録すること。	ア身近な人や社会、自然にかかわる様々な事象を自分の考えや経験等と関連付け、問題を見付けること。 イ問題の解決のために、収集した情報を整理・分析すること。 ウ自分の考えをわかりやすくまとめ、表現すること。	
単元名	【第5学年】 ・調べ学習の仕方確かめよう ・調べたいことを広げよう ・本や図鑑で調べよう ・調べたことをまとめよう 【第6学年】 ・本や図鑑で調べよう ・調べたいことを広げよう ・調べたことをまとめよう		
具体的な取り組み	音読劇、続き話づくり、読書通帳、ブックトーク、POP作り、シリーズ読書、読書CM、比べ読み、並行読書、新聞を読む、本の帯作り、ビブリオバトル、読書会など	ベン図、Y, X チャート、そのままカード、まとめカード、ペンタゴン、5W1H、太陽チャート、分類、目次索引、百科事典、年鑑、ピッツアシート、マトリックス、ウェビング、マンダラート、ピラミッドチャート、レポートの書き方、新聞の読み比べ、情報リスト	
評価方法	<ul style="list-style-type: none"> ・発表やプレゼンテーションなどの表現による評価 ・話し合い、学習や活動の状況等の観察による評価 ・レポート、ワークシート、ノート、絵などの制作物による評価（おすすめの本） ・学習活動の過程や成果などの記録や作品を計画的に集積したポートフォリオを活用した評価（読書ノート） ・評価カードや学習記録による児童の自己評価や相互評価 ・教師等による他者評価 <p style="text-align: right;">など</p>		